

新小学1年生、新中学1年生の保護者 各位

牛久市教育委員会

令和7年度 小規模特認校制度利用児童生徒募集について

令和7年度おくの義務教育学校小規模特認校制度による児童生徒を下記の通り募集します。

記

(1) 募集学年

令和7年度新1年生、新7年生

(2) 学校説明会

日時：令和6年11月2日（土）13：30～

場所：ひたち野リフレ会議室（4階）

(3) 就学条件

- ① 児童生徒が牛久市内に居住していること。
- ② 教育目標、教育方針、教育活動を理解し協力できること。
- ③ 原則、保護者の送迎において児童生徒を通学させられること。
- ④ 事前に教育委員会による面談（予約）を受けること

(4) 「小規模特認校就学申請書」申請場所及び受付期間

受付期間：11月2日（土）～11月15日（金）

※11月3日、4日、9日、10日は閉庁日のため、受付できません。

場所：教育支援課（ひたち野リフレ5階）

(5) その他

- ・中央生涯学習センター・牛久運動公園発で通学用のバスを運行しています。
ご希望の方は、小規模特認校申請時にお申し込みください。
- ・令和7年度のおくの義務教育学校は新校舎を利用します。現在建設中のため、
本年度のオープンキャンパスは実施しません。

【お問い合わせ先】

牛久市教育委員会教育支援課

029-873-2111(内線 3314,3315)

おくの義務教育学校

おくの義務教育学校では令和2年よりユネスコスクールとして、環境教育や国際教育の活動を推進し、全校一丸となりSDGs(17の持続可能な開発目標)の達成を目指しています。また、国際教育との関連を図りながら英語教育の充実にも努めてまいります。地域から世界の様々な問題について学んだことを積極的に海外と交流し合う中で、外国語の必要性も高まり、子供たちの英語の力の向上へとつながっています。



特色1 9年間が つながる 学び

令和7年4月から新校舎で、1～9年生までの学びをつないでいきます。後期課程の先生が前期課程の授業に関わることで、専科の先生と深い学びを目指します。

また、学校行事などの異学年交流を通して、思いやりの心、社会性の育成を図ります。



特色2 地域と つながる 学び

奥野地区には古くからの歴史や伝統があります。また、環境問題や少子高齢化問題など様々な問題があります。そしてそれらの問題に向き合い、まちづくりに取り組んでいる



地域の方々がいいます。こうした方々と協働で生きた学びをする中で、学ぶことの意味を理解したり、優しさや思いやりの心を育てたりしていきます。

特色3 世界と つながる 学び

保育園から9年生まで、ALTと一緒にイングリッシュタイムや授業を使ってネイティブな英語を学びます。8年生はブリティッシュヒルズ(福島県)での外国語宿泊研修も行います。これらの学びを通して、世界に発信できるグローバルな人材を育成します。



特色4 ユネスコ スクールと つながる学び

世界中にあるたくさんのユネスコスクールと地球規模の問題を共有して世界規模の学びを実現しています。これまでリトアニア、インドネシア、台湾、インドの学校と話し合っ



てテーマを決め、協働で壁画を完成させ、目指すべき未来に対する自分たちのメッセージを世界に発信してきました。令和6年度はインドの学校と交流しています。

特色5 放課後も 休日も つながる学び

放課後も休日も、様々なことを学習することができます。放課後カッパ塾では、4～9年生が週2回学習しています。また、土曜カッパ塾では、英会話やダンス、プレゼンテーション学習などを行います。

